

学校教育目標 「いつも笑顔 光り輝く 子どもの育成」

めざす子ども像
主体的に考え 判断し 行動できる子

授業研究部

- ・学習の基盤となる力の定着(漢字・計算)
- ・考えをつなぎ合う授業(聴き方話し方スキル)
- ・指導と評価の一体化
- ・探究学習の展開
(教科横断的な学習、プログラミング)
- ・読書教育の充実 ・言葉の力の向上
- ・家庭学習の定着

特別活動部・文化情操部

- ・人間関係形成力の育成
(異学年交流、クラブ活動等)
- ・自主性・リーダー性の育成
(各学年の実行委員活動、委員会活動)
- ・自己実現に向けて
(学級活動、キャリア教育)
- ・鑑賞力の育成(芸術鑑賞教室等)

生活指導部

- ・自他の生命尊重
(生活安全、交通安全、災害安全)
- ・いじめ見逃しゼロをめざして、セルフコントロール能力・相談支援を求める力の育成
(いじめ防止授業)
- ・情報モラル教育、SNSの適切な使用

7つの重点目標



個別最適な学び

協働的な学び

特別支援部

- ・ユニバーサルデザイン ・コグトレ
- ・国府スタイルの実践 ・気づきのためのテスト
- ・障がい理解教育

保健体育部

- ・体力、体幹の向上
- ・課題解決型の学習、言語活動の充実
- ・望ましい食生活の形成
- ・規則正しい生活習慣の定着
- ・自分の身を守る力の育成・生命の安全教育
(性被害防止教育)

人権教育部

- ・ソーシャルスキルトレーニング
- ・性の多様性理解
- ・社会参画をめざした地域を材とした学習活動
- ・対話力の向上
(あたたかい聴き方ややさしい話し方)

- ・教科担任制 ・スクリーニングの充実 ・通級指導教室

国府スタイルの積み上げ

- 学習規律 正しい姿勢、最後まで話を聴く、学習用具
- 学習環境 視覚的支援・可視化(学習の流れ、板書の工夫)
- 学習スタイル 聴き方話し方ステップ表、単元マップの提示、板書の工夫、ICTの活用

「国府のやくそく」の共通理解・徹底

共通実践項目

地域
コミュニティ
校種間連携

未来を創造する力
Well-beingの向上を
めざして

シニアボランティア(支援) 老人会(1年)
かどの農芸(2・5年) 地域福祉施設(4年)
ロードインいずみ(6年) 精肉店(3・6年)

PTA(PTA担当)
中学校・中学生(こはく事務局)
幼稚園・保育園・こども園
げんきっ子プラザ

- ・スタートカリキュラム(幼小連携)
- ・こはく学園(小中連携)